

SILKYPIX[®] RAW Converter

ソフトウェアマニュアル



SILKYPIX
RAW CONVERTER

© 2022-2023, Adwaa Co.,Ltd. All rights reserved.

目次

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| 1. ソフトウェア起動 | 1 |
| 1.1. ソフトウェアのインストールと起動 | 1 |
| 1.2. 試用とプロダクト・キーの登録..... | 1 |
| 1.2.1. 試用の開始 | 1 |
| 1.2.2. プロダクト・キーの登録 | 2 |
| 1.2.3. プロダクト・キー登録の解除 | 3 |
| 1.2.4. プロダクト・キーの登録に関する問い合わせ | 3 |
| 2. 操作の流れと画面構成 | 5 |
| 2.1. 操作の流れ | 5 |
| 2.2. 各部の名称と基本機能..... | 6 |
| 2.3. メニューバー..... | 6 |
| 2.3.1. ファイル..... | 6 |
| 2.3.2. ヘルプ..... | 7 |
| 3. RAW データを変換する | 8 |
| 3.1. RAW データを開く | 8 |
| 3.2. 変換設定 | 8 |
| 3.2.1. 出力形式 | 8 |
| 3.2.2. 適用するパラメータ..... | 10 |
| 3.2.3. オプション | 10 |
| 3.2.4. 出力先 | 11 |
| 3.2.5. 出力ファイル名 | 11 |
| 3.2.6. 初期値に戻す | 13 |
| 3.3. 変換する | 13 |
| 4. ユーザーサポートについて | 15 |
| 4.1. 製品についてのお問い合わせ | 15 |
| 4.1.1. お問い合わせ方法..... | 15 |
| 4.1.2. シリアル番号の確認方法..... | 16 |
| 5. 使用許諾契約書 | 17 |

- 製品の仕様、マニュアルの記載事項は予告なしに変更する場合があります。予めご了承ください。
- 本マニュアルに記載されている仕様、画面は異なる場合があります。
- 本マニュアルは著作権上の保護を受けています。本マニュアルの一部或いは全部について、アドワー株式会社から文書による許諾を受けずに、無断で複製・複写・転載・引用することは禁じられています。
- 本マニュアルに記載されているメーカー名、カメラ名、ソフトウェア名は、各社の商標、もしくは登録商標です。
- SILKYPIX® は、アドワー株式会社の登録商標です。
- Microsoft 株式会社が著作権を所有する再配布モジュールが含まれています。

1. ソフトウェア起動

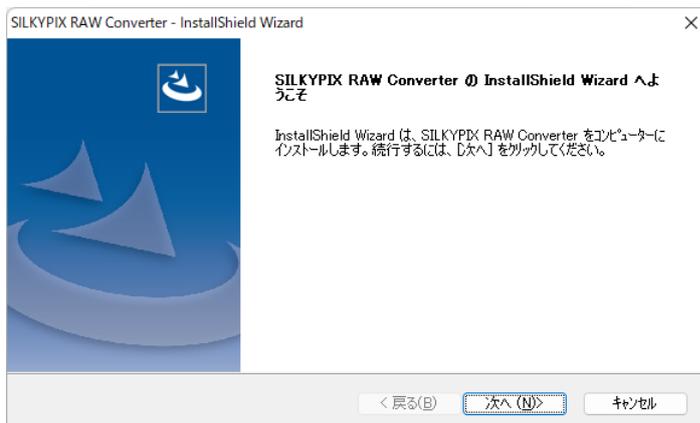
1.1. ソフトウェアのインストールと起動

セットアッププログラムを実行すると、本ソフトウェアのインストールが開始されます。

インストールが完了すると、デスクトップに

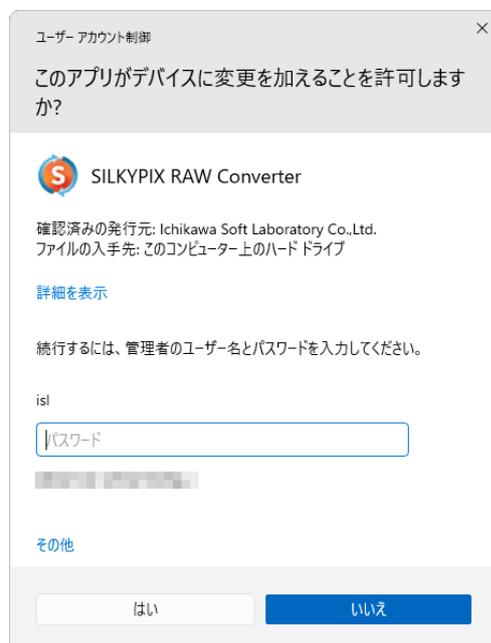
“SILKYPIX RAW Converter” のアイコンが作成されます。

デスクトップに作成された上記アイコンをダブルクリックして起動します。



インストールおよび SILKYPIX RAW Converter の初回起動時にはご使用の PC に管理情報を記録するために管理者として処理をおこないます。続行するにはあなたの許可が必要となります。「ユーザーアカウント制御」のダイアログが表示されますので、以下のいずれかで処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合（管理者ではない場合）、管理者アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。



あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。

初回起動時の処理は管理者としておこないますが、これらの処理が完了すると SILKYPIX RAW Converter は標準ユーザーとして動作します。



1.2. 試用とプロダクト・キーの登録

1.2.1. 試用の開始

本ソフトウェアは、購入前に機能をお試しいたぐために、一定期間の試用をおこなうことが可能です。

ソフトウェアを起動すると、「プロダクト・キーの登録」ダイアログが表示されますので、[試用開始]ボタンをクリックしてください。

あらかじめ定められた期間が経過すると本ソフトウェアは使用できなくなりますので、それまでの間に是非ご購入いただきますようお願い申し上げます。

【再登録が必要な場合】

プロダクト・キーの登録をおこなっていただいた PC にトラブルが生じて、OS の再インストールなどをおこなったためにプロダクト・キーの登録情報が失われてしまった場合、再度プロダクト・キーの登録が必要となります。

同じ PC で再登録をおこなう場合は、新規に登録する場合と同じ手順で再登録をおこなってください。再登録にはシリアル番号とプロダクト・キーが必要です。原則として、ライセンスの再発行はおこなっておりませんので、紛失しないよう、管理には十分ご注意ください。

【他の PC に乗り換えたい場合】

「プロダクト・キー登録の解除」をおこなうことで自動的に他の PC に移行することができます。

1.2.3. プロダクト・キー登録の解除

PC の買い替えなどに伴って、本ソフトウェアを使用される PC の変更を自動的におこなっていただくための手法です。他の PC へのライセンスの移行はインターネット経由で自動的におこなうことができます。

プロダクト・キーの登録がおこなわれた PC で、「プロダクト・キー登録の解除」をおこなっていただき、次に移行したいもう 1 台の PC で「プロダクト・キーの登録」をおこなっていただくことになります。

この場合の注意点として、一度「プロダクト・キー登録の解除」をおこなった PC に対して、同じプロダクト・キーを再登録することはできなくなります。2 台の PC を交互に使用するような使用方法はできませんのでくれぐれもご注意ください。

【プロダクト・キー登録の解除の手順】

① 登録の解除をおこなう PC で、本ソフトウェアを起動してください。

② 「ヘルプ」メニューの「プロダクト・キー登録の解除」を選択してください。

「プロダクト・キー登録の解除」のメニュー項目が無効となっている場合、お客様の PC で「プロダクト・キー登録の解除」をおこなうことはできません。

「ユーザーアカウント制御」のダイアログが表示されて、処理を続行するかどうか問われます。以下のいずれかの方法で処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合（管理者ではない場合）、管理者アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。

あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。この処理には「管理者権限」が必要です。

③ 「プロダクト・キー登録の解除」ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンを押してください。弊社サーバーと通信し、サーバーに記録されているプロダクト・キーの登録状況を発信します。

④ 「登録情報の削除を行いました。」というメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押してください。

⑤ SILKYPIX RAW Converter が終了します。これで、「プロダクト・キー登録の解除」の手続きまでは完了しました。

⑥ 本ソフトウェアをご使用になる新たな PC で SILKYPIX RAW Converter を起動し、プロダクト・キーの登録をおこなってください。

1.2.4. プロダクト・キーの登録に関する問い合わせ

本ソフトウェアでは、プロダクト・キーの登録、再登録、他の PC への移行について、インターネットを経由して、お客様ご自身で自動的におこなう方法を提供しております。弊社にお問い合わせいただく前に、これらの方法を活用して、お客様ご自身で問題点を解決することができないかどうか、いま一度ご確認くださいませようお願い申し上げます。

問題点の解決方法について、弊社ホームページ(<https://silkypix.isl.co.jp>) に情報が掲載されている場合がございます。

ユーザーサポートの「FAQ（よくあるご質問）」をご活用ください。

それでも、お客様ご自身で問題点の解決ができない場合には、メールにて弊社サポートまでお問い合わせください。

(メールアドレス: silkipix_support@adwaa.co.jp)

その際に、できるだけ詳しく障害内容を記載していただくこと、必要事項に漏れがないことをご確認ください。

【メールにご記載いただく必要事項】

ソフトウェア名: SILKYPIX RAW Converter

ソフトウェアのシリアル番号

お客様のお名前

お電話番号

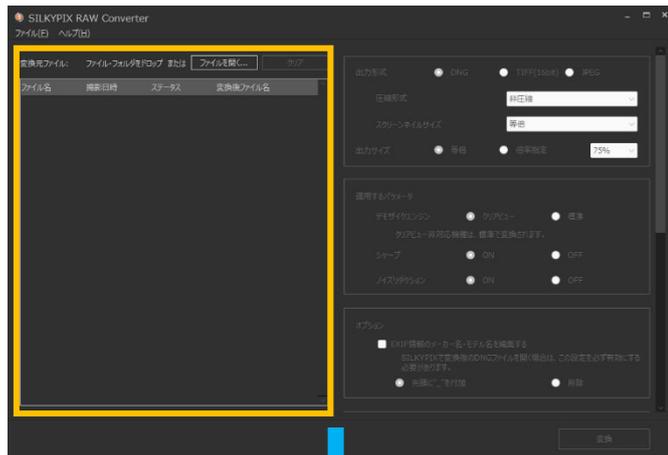
返信先メールアドレス

障害内容(できるだけ詳しく)

2. 操作の流れと画面構成

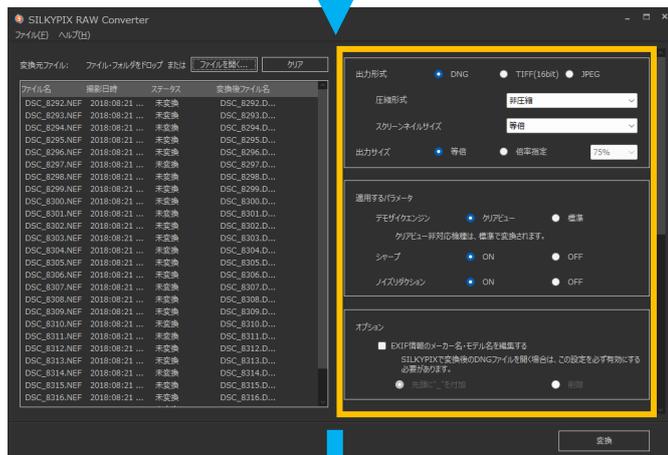
2.1. 操作の流れ

SILKYPIX RAW Converter は、お手持ちの RAW データを高品質な RAW(DNG)データに変換し、出力することができるソフトウェアです。最新の SILKYPIX 画像処理エンジンを用いた変換をおこなうことで、他社の画像編集ソフトや旧 SILKYPIX 製品で、高精細で高画質な RAW データを用いた画像調整がおこなえます。



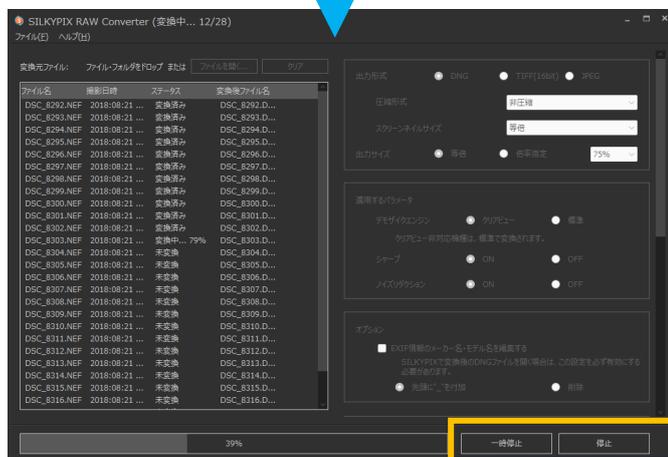
A. 画像を開く

変換したい RAW データのファイルを画面左のリストにドラッグして登録します。



B. 設定する

画面右の設定画面にて、出力形式や出力先などの設定をおこないます

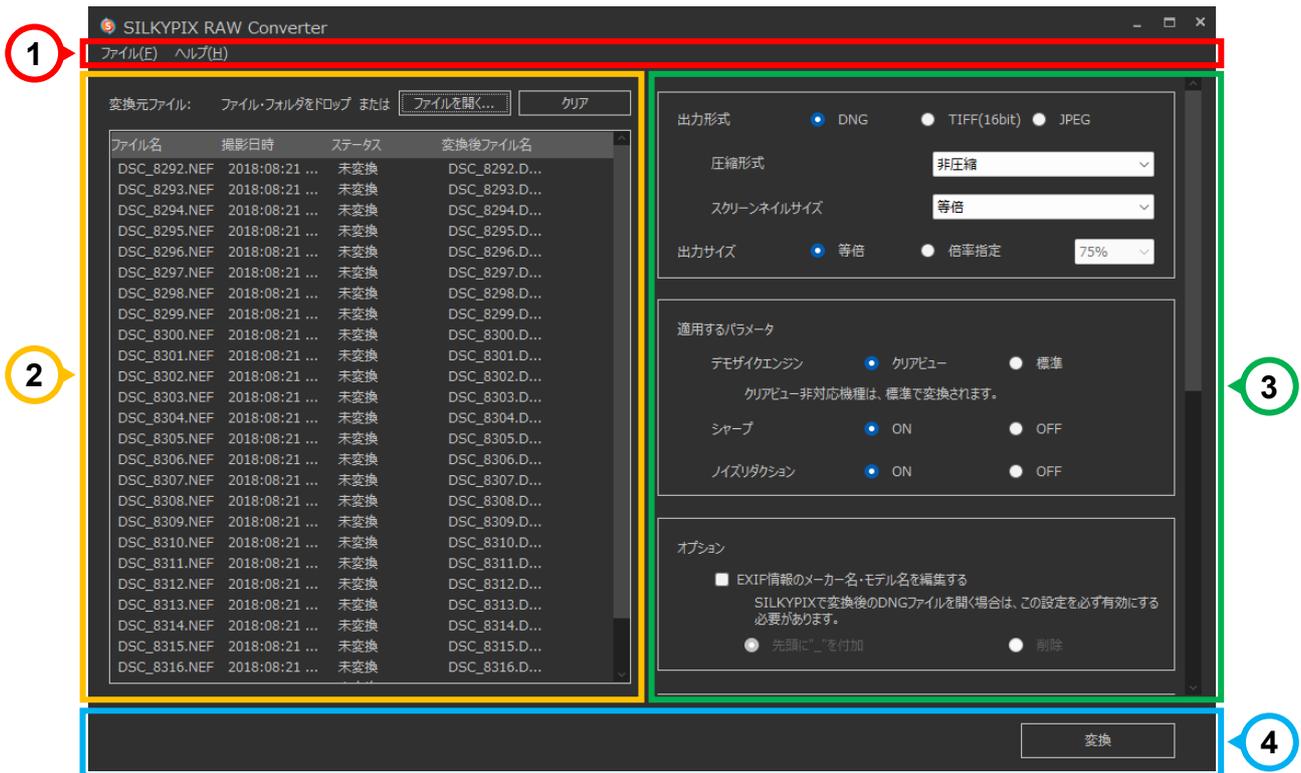


C. 変換する

画面右下の[変換]ボタンをクリックして変換を開始します。

変換が終了したら、生成された DNG データを他の画像編集ソフト等で開いて画像調整をおこないます。

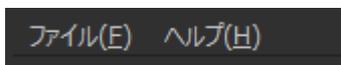
2.2. 各部の名称と基本機能



| | 名称 | 概要 |
|---|------------|--|
| 1 | メニューバー | メニューから機能を実行します。 |
| 2 | 変換元ファイルリスト | 変換対象の RAW データを登録します。 |
| 3 | 設定 | 変換に関する各種設定をおこないます。 |
| 4 | ステータスバー | [変換]ボタンを押して変換を実行します。また、変換の進行状況が表示されます。 |

2.3. メニューバー

メニューを選択して、機能を実行します。



2.3.1. ファイル

ファイルに関するメニュー項目をまとめています。

| 名称 | 概要 |
|---------|--------------------------------|
| ファイルを開く | 変換をおこなう RAW データをファイル単位で開きます。 |
| 変換 | 変換を実行します。 |
| 停止 | 変換を停止します。 |
| 終了 | SILKYPIX RAW Converter を終了します。 |

2.3.2. ヘルプ

ライセンス登録やソフトウェアの情報に関する項目をまとめています。

| 名称 | 概要 |
|---------------------|--|
| ソフトウェアマニュアルを開く | 本ソフトウェアマニュアルを表示します。 |
| SILKYPIX WEB サイトを表示 | SILKYPIX の Web サイトを表示します。 |
| プロダクト・キーの登録 | プロダクト・キーの登録をおこないます。 |
| プロダクト・キー登録の解除 | プロダクト・キー登録の解除をおこないます。 |
| トラブルシューティング | 弊社サポートからの指示にしたがって操作していただくトラブル対処用の機能です。 <ul style="list-style-type: none">● ユーザー設定ファイルの初期化 SILKYPIX RAW Converter のユーザー設定ファイルを初期化します。● 一時ファイルの削除 SILKYPIX RAW Converter が変換処理のために作成した一時ファイルを削除します。● プロダクト・キーの登録テスト プロダクトキーのオンライン登録が可能かどうかのテストをおこないます。 |
| バージョン情報 | SILKYPIX RAW Converter のバージョン情報とお客様のライセンス情報を表示します。 |
| システム情報 | SILKYPIX RAW Converter の設定や PC の情報を表示します。 ユーザーサポート時、弊社サポートより本情報の提供をお願いすることがございます。 |
| ソフトウェアのアップデートを確認 | 新しいバージョンのプログラムの有無を確認します。 |

3. RAW データを変換する

RAW データを開き、RAW(DNG)/JPEG/TIFF 画像に変換して保存します。

3.1. RAW データを開く

変換対象の RAW データを開き、変換元ファイルリストに登録します。

エクスプローラからファイル・フォルダをドロップして追加するか、[ファイルを開く...]ボタン、またはメニューの[ファイル]-[ファイルを開く...]から RAW データを選択して開きます。

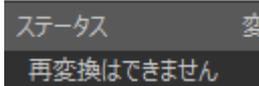
RAW データを開くと、リストにファイルが追加されます。

なお、SILKYPIX RAW Converter で対応していないカメラの RAW データを読み込んだ場合、リストに「非対応の RAW です」と表示され変換がおこなえないか、変換がおこなえても発色がおかしくなるなど正しい結果が得られないことがあります。

対応していないカメラの RAW データのご使用はお控えください。

SILKYPIX RAW Converter で対応しているカメラについては、Web サイトの「[対応カメラ一覧](#)」をご参照ください。

また、SILKYPIX RAW Converter で一度変換をおこなった RAW(DNG)データは、再変換はおこなえません。本ファイルを開いた際、ステータスに「再変換はできません」と表示されます。



【追加でファイルに登録する】

ファイルが登録されたリストにさらにファイルを追加して登録する場合は、エクスプローラからファイル・フォルダを右ドラッグ（マウスの右ボタンを押しながらドラッグ）してファイルをドロップします。

コンテキストメニューが表示されますので、「ドロップするファイルを追加する」を選択してファイルを追加登録します。

「ファイルを開く」ダイアログでは、[Ctrl]キーを押している間に表示される[追加で開く]ボタンから、ファイルを追加登録できます。

3.2. 変換設定

画面右部の変換に関する設定をおこないます。

3.2.1. 出力形式

変換後の RAW データの保存形式に関する設定をおこないます。



- **出力形式**

変換後の RAW データを保存する形式を選択します。
「DNG」、「TIFF(16bit)」、「JPEG」から選択します。

- **圧縮形式**

画像の圧縮形式を選択します。
出力形式で DNG、TIFF(16bit)を選択した際に、設定がおこなえます。

【DNG の場合】

LinearRAW 形式の DNG ファイルとして出力します。
圧縮形式として以下の 3 つの圧縮形式から選択します。

| | |
|--------|---|
| 非圧縮 | 非圧縮の 16bit DNG を出力します。 |
| ロスレス圧縮 | 可逆圧縮をおこないます。ファイルサイズは非圧縮と比較して小さくなり、画質を保ったまま 16bit の階調で出力されます。 |
| ロッキー圧縮 | 非可逆圧縮をおこないます。ファイルサイズはロスレス圧縮と比較して小さくなりますが、8bit の階調で出力されるため画質は劣化します。 ※ ロッキー圧縮された DNG は、弊社 SILKYPIX 製品では読み込みに対応しておりません。ご注意ください。 |

【TIFF(16bit)の場合】

16bit の TIFF 画像ファイルとして出力します。
圧縮形式として、「非圧縮」、「LZW 低圧縮」、「LZW 高圧縮(LZW+Prediction 圧縮)」の 3 つの形式から選択します。

- **スクリーンネイルサイズ**

出力画像に記録するスクリーンネイル（プレビュー画像）の画素サイズの倍率を指定します。
「等倍」、「50%」、「なし」から選択します。
「なし」を選択すると、スクリーンネイルは記録されません。

※ ここで指定する倍率は、出力サイズに対する倍率となります。

例えば、出力サイズで 50%、スクリーンネイルサイズで 50%を指定した場合、スクリーンネイルの画素サイズは元画像の 25%の画素サイズとなります。

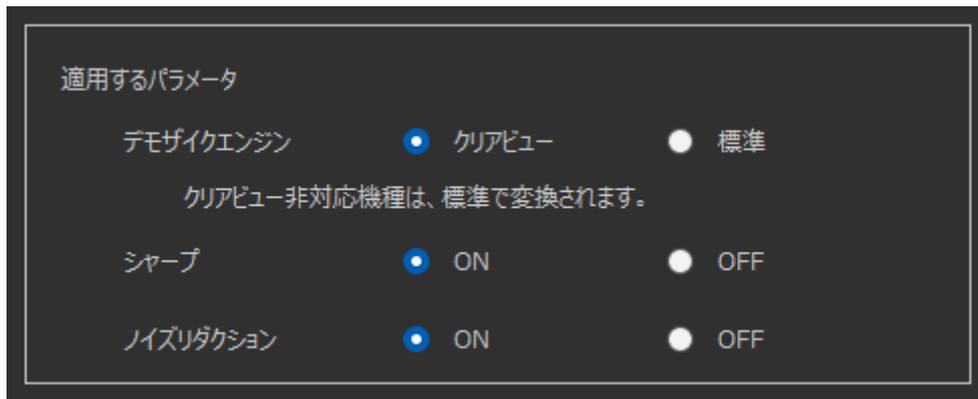
※ TIFF および JPEG を選択した場合、スクリーンネイルは記録されません。

- **出力サイズ**

元画像の画素サイズに対する、出力する画像の画素サイズの倍率を設定します。
「等倍」またはドロップダウンから倍率(75%、50%、25%)を指定します。

3.2.2. 適用するパラメータ

RAW データに対する画像処理の方法に関する設定をおこないます。



- **デモザイクエンジン**

RAW データのデモザイク処理をおこなう際の処理方法を選択します。

| | |
|--------|--|
| クリアビュー | 標準と比較して、画像細部の解像感が高く表現される特長があるデモザイク処理方法です。 SILKYPIX Developer Studio Pro 11 / 11 シリーズより新たに搭載され、初期値として適用されています。 ※ 「クリアビュー」に非対応の機種種の RAW では、「標準」で変換されます。 詳しくは、Web サイトの 「対応カメラ一覧」 をご参照ください。 |
| 標準 | SILKYPIX の従来デモザイク方法です。 |

- **シャープ**

シャープネスの処理をおこなうかどうか(ON/OFF)を選択します。

「ON」にした場合、SILKYPIX シリーズの「ナチュラルシャープ」相当のシャープネスが画像に応じた強度で適用されます。

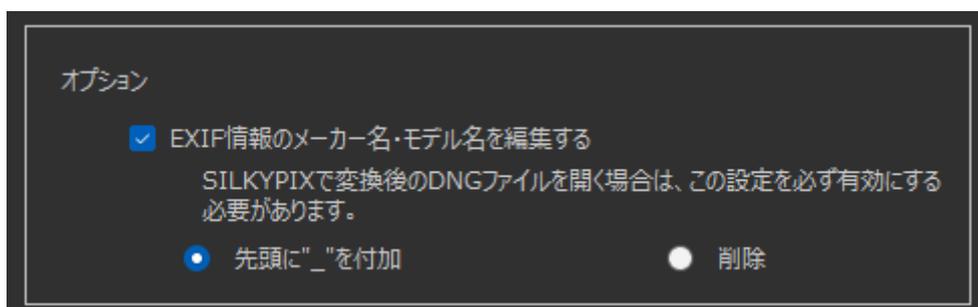
- **ノイズリダクション**

ノイズリダクションの処理をおこなうかどうか(ON/OFF)を選択します。

「ON」にした場合、SILKYPIX シリーズの「標準」相当のノイズリダクションが画像に応じた強度で適用されます。

3.2.3. オプション

出力される画像の付帯情報に関する設定をおこないます。



- **EXIF 情報のメーカー名・モデル名を編集する**

EXIF 情報に記録されたカメラのメーカー名およびモデル名を編集します。

この設定は、SILKYPIX 製品で変換後の DNG ファイルを開いて編集する際は、必ず有効にしてください。

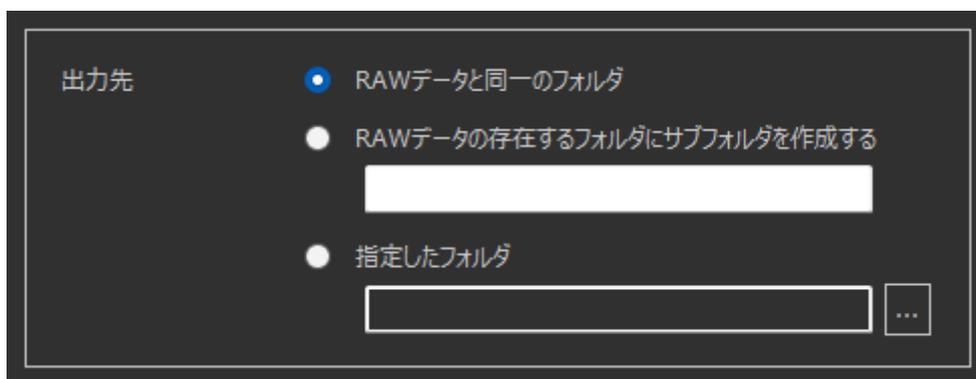
メーカー名、モデル名がそのまま記録されている状態では、SILKYPIX 製品で開いた際、DNG ファイルに対して適切な調整がおこなえない可能性がありますのでご注意ください。

メーカー名、モデル名を完全に削除するかどうか、次の設定で選択できます。

| | |
|-----------|---|
| 先頭に"_"を付加 | メーカー名、モデル名の先頭に"_"（アンダースコア）を挿入し、元のメーカー名、モデル名の情報を維持します。 |
| 削除 | メーカー名、モデル名を EXIF 情報から削除します。 |

3.2.4. 出力先

出力先のフォルダに関する設定をおこないます。



- **出力先**

出力先フォルダを以下から選択します。

| | |
|------------------------------|--|
| RAW データと同一のフォルダ | 読み込み元の RAW データと同一のフォルダに画像ファイルを出力します。 |
| RAW データの存在するフォルダにサブフォルダを作成する | 読み込み元の RAW データと同一のフォルダに指定したフォルダ名でサブフォルダを生成し、サブフォルダに画像ファイルを出力します。 |
| 指定したフォルダ | [...]をクリックして指定したフォルダに画像ファイルを出力します。 |

3.2.5. 出力ファイル名

出力ファイル名に関する設定をおこないます。

出力ファイル名

サンプル DSC_8292.DNG

ベース名 拡張子

任意文字 指定なし 指定なし 変換しない

任意文字 %N << ベース

パターン IMG (固定文字)

連番 5桁 開始番号 1

ファイル名衝突時の対処方法 自動拡張する

- **ベース名**

出力ファイルのベース名の命名規則を設定します。

「指定なし」、「任意文字」、「パターン」、「連番」から選択します。

- **拡張子**

出力ファイルの拡張子を、変換元のファイル名に対して大文字、小文字に変換するか、変換しないかを設定します。

- **任意文字**

任意の文字列を指定します。

ドロップダウンから次の項目を指定して [<<]をクリックすると、変換対象の RAW データの画像情報を適用するための制御文字が挿入されます。

- ベース (%N) : 拡張子を除いた変換元ファイル名
- 焦点距離 (%L)
- F 値 (%F)
- Shutter (%T) : シャッター速度
- 年月日 (%Y%M%D)
- 時分秒 (%h%m%s)
- ISO 感度 (%I)

- **パターン**

あらかじめ用意された文字列をドロップダウンから選択します。

- **連番**

連番の桁数と最初の数値（開始番号）を指定します。

- **ファイル名衝突時の対処方法**

出力先に出力ファイル名と同じ名前のファイル名が存在する場合の対処方法を選択します。

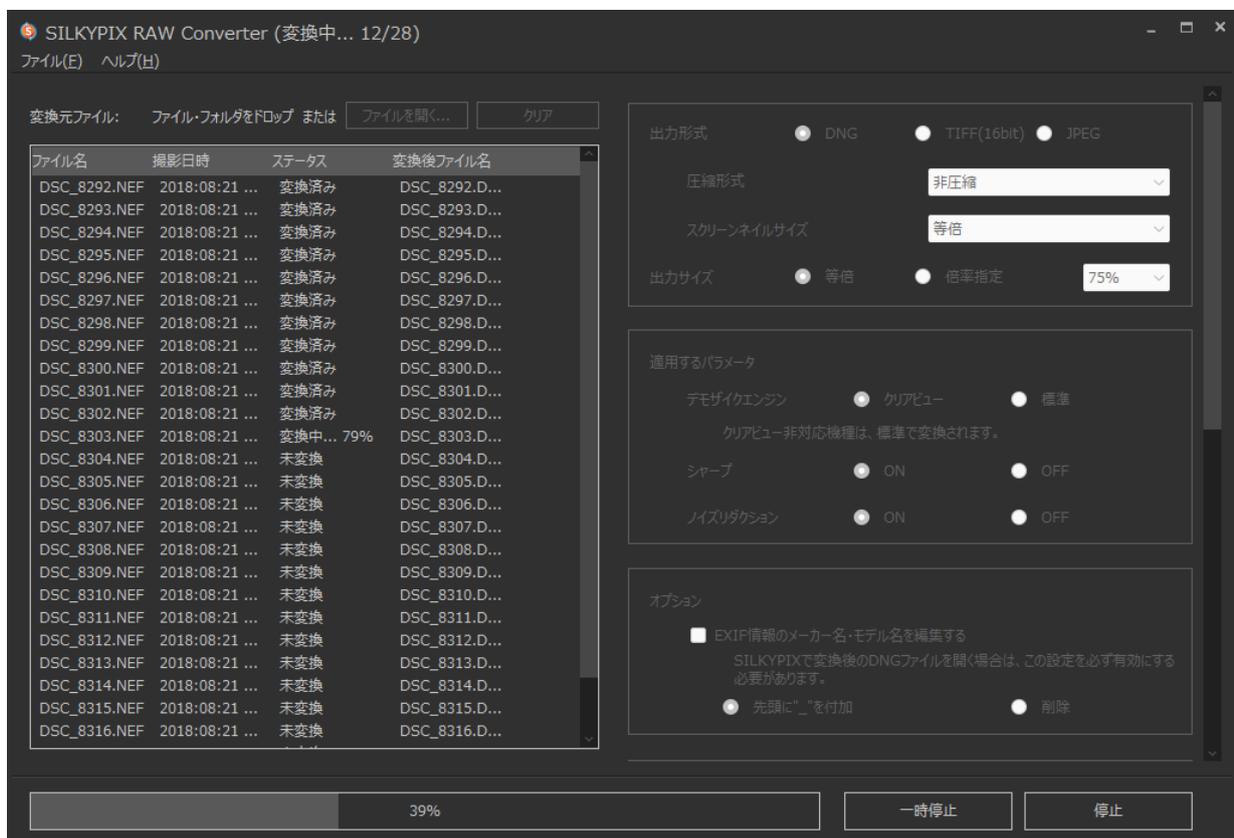
| | |
|---------|----------------------------|
| 自動拡張する | ベース名を拡張して異なるファイル名を自動生成します。 |
| 上書き保存する | 既存のファイルに上書き保存します。 |
| スキップする | 保存せずにスキップします。 |

3.2.6. 初期値に戻す

設定画面下部の[初期値に戻す]ボタンをクリックすると、変換に関する設定を初期値に戻します。

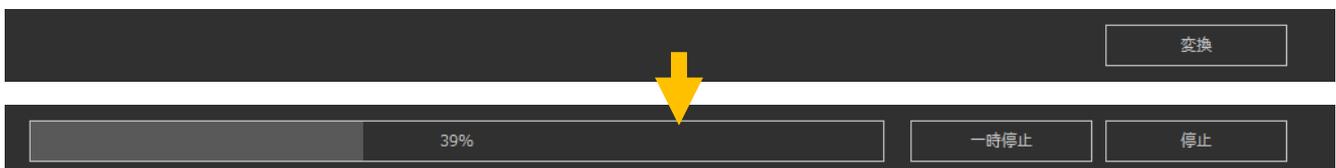
3.3. 変換する

画面右下の[変換]ボタンをクリックすると、リストに登録された RAW データが変換されファイルに保存されます。



変換が開始されると、[変換]ボタンの代わりに、[一時停止]および[停止]ボタンが表示されます。

画面下部にはプログレスバーが表示され、全体の進行状況が表示されます。



[一時停止]ボタンをクリックすると、変換が一時的に停止され、[再開]ボタンを押すと変換が再開されます。
 [停止]ボタンを押すと、変換を中止します。

変換中は、タイトルバーに全体の進行状況がファイル数で表示されます。



変換元ファイル名のリストのステータスには、各ファイルの進行状況が表示されます。
 変換が正しくおこなわれなかった際には、エラーメッセージが表示されます。

| ステータス | 変換 |
|-------|---------------|
| ... | 変換済み D9 |
| ... | 変換中... 19% D9 |
| ... | 未変換 D9 |
| ... | 未変換 D9 |

変換中に表示されるステータスは、次の通りです。

| | |
|---------------------|---|
| 変換中... | 変換中であることを示しています。進行状況が%で表示されます。 |
| 変換済み | 変換が終了したファイルです。 |
| 一時停止 | 変換を一時停止しています。 |
| エラー(ファイルを開けません) | RAW データが見つからない場合など、ファイルが開けなかった際に表示されます。 |
| エラー(ファイルの保存に失敗しました) | 変換後のファイルの保存に失敗した際に表示されます。 |
| エラー(変換に失敗しました) | 何らかの理由で変換処理に失敗した際に表示されます。 |

4. ユーザーサポートについて

4.1. 製品についてのお問い合わせ

SILKYPIX RAW Converter の使用方法など、ご不明な点をお問い合わせいただけます。

なお、PC の扱い方や OS などの扱い方、デジタルカメラ、他社ソフトウェアの操作方法など弊社製品に直接関係のないお問い合わせにはお答えできません。他社製品についてのお問い合わせにつきましては、各社サポート窓口へお問い合わせ願います。

また、弊社で動作保証している機器以外での不具合につきましては、サポートいたしかねる場合がございます。

4.1.1. お問い合わせ方法

■ インターネットを利用したお問い合わせ

弊社ホームページ上にて専用のサポートフォームをご用意いたしております。

弊社サポートサイトより、サポートフォームをご利用ください。

※ サポートフォームをご利用いただく際には、ご登録いただいておりますライセンスのシリアル番号入力が必要となっておりますので、あらかじめシリアル番号をご確認ください。

■ メールによるお問い合わせ

下記にご案内いたします【お問い合わせ事項のご案内】をご記載の上、弊社サポートセンターへメールにてお問い合わせください。

メールアドレス：silkipix_support@adwaa.co.jp

【お問い合わせ事項のご案内】

お問い合わせ時には以下の項目をお伝えください。

1. お客様のお名前
2. 返信先メールアドレス
メールによるお問い合わせの際には、PC または携帯電話のいずれのメールでもご利用いただけます。
しかしながら、無料メールや携帯電話のメールをご利用の際には、文字数などの設定により弊社からの返信メールがお届けできない場合がございます。ご注意ください。
3. お問い合わせ製品名: SILKYPIX RAW Converter
4. お問い合わせ製品のシリアル番号
5. SILKYPIX RAW Converter のバージョン (例: Ver.1.0.1.0)
6. OS およびバージョン
Windows 11/10 の場合、バージョンおよび OS ビルド番号を記載してください。
(例: Windows 10 バージョン 21H2、OS ビルド番号 19044.1889)
7. PC(メーカー及びモデル名)
8. プロセッサの型番
9. プロセッサの速さ(GHz)
10. 搭載メモリ量(GB)
11. ドライブの種類(HDD、SSD など)
12. ドライブの空き容量(GB)
13. デジタルカメラ(メーカー及びモデル名)

14. お問い合わせ内容

4.1.2. シリアル番号の確認方法

お問い合わせをいただく際は、お客様のシリアル番号をあわせてご連絡ください。

なお、ご利用のシリアル番号の確認につきましては、[ヘルプ]-[バージョン情報]メニューを選択して表示されたダイアログよりご確認ください。

5. 使用許諾契約書

【重要】

以下のライセンス契約書を注意してお読みください。

本使用許諾契約書（以下「本契約書」といいます）は、下記に示されたアドワー ソフトウェア製品（以下「本ソフトウェア製品」または「本ソフトウェア」といいます）に関してお客様(個人または法人のいずれであるかを問いません)とアドワー株式会社（以下当社といいます）との間に締結される法的な契約書です。

本ソフトウェア製品の CD-ROM/DVD-ROM パッケージを開封した時点またはインストールもしくは使用することによって、お客様は本契約書の条項に拘束されることに承諾されたものとします。

本契約書の条項に同意されない場合、当社はお客様に本ソフトウェア製品のインストールまたは使用の許諾はできません。また本契約で特に認められていないすべての権利は当社に留保します。

本ソフトウェア製品は、著作権法および著作権に関する条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。

本ソフトウェア製品は、許諾されるもので、販売されるものではありません。

【ソフトウェア製品ライセンス】

製品名： SILKYPPIX® RAW Converter

1. 定義

- (1) 本ソフトウェア製品には、コンピュータソフトウェアおよびそれに関連した媒体、ならびに印刷物（マニュアルなどの文書）、「オンライン」または電子文書を含みます。
- (2) 本ソフトウェア製品は、お客様が対価をお支払いいただくことで使用を許諾される機能を有します。

2. 使用条件

- (1) 当社は、お客様が本ソフトウェア製品のご使用にあたり、本契約書に基づいて使用を許諾するものとします。
- (2) 本ソフトウェア製品をご利用いただく場合には、当社または正規代理店において、所定の方法により対価をお支払いいただくことにより、1つのライセンスでお客様が所有する最大3台までのコンピュータで使用することを許諾するものとします。
また、本ソフトウェア製品はバックアップを目的として保有するライセンス数のコピー保持することができます。
- (3) 本ソフトウェア製品をご利用いただく場合、対価をお支払いいただいたお客様に対し、当社より使用を許諾するためのライセンス（シリアルナンバーとプロダクト・キー）を発行します。お客様は、発行されたプロダクト・キーを登録することにより、本ソフトウェア製品をご利用いただくことが可能となります。ライセンスの購入方法等に関する情報は当社 SILKYPPIX Web サイト (<https://silkypix.isl.co.jp/>)をご参照ください。なお、プロダクト・キーの登録が完了した機器上でのみ、使用が許諾されたものとしてご使用になれます。本ソフトウェア製品を動作させるための詳しい方法は、マニュアルをご参照ください。
- (4) お客様に試用していただく目的で、当社が定める一定の期間においてお客様が対価を支払うことなく、本ソフトウェア製品の全ての機能を使用することができます。当社が定める一定の期間を超えて本ソフトウェア製品をご利用いただくことはできません。

3. インターネットによる通信

本ソフトウェアをインストールしたコンピュータがインターネットに接続されている場合、お客様へソフトウェアバージョン更新情報の提供や当社製品の改善のために、インターネットを経由して当社と通信する場合があります。

お客様は、本ソフトウェアをインストールすることによって、本ソフトウェアに関する情報及びお客様が本ソフトウェアをインストールされてい

るコンピュータのシステムに関する情報を、当社が収集、保有、及び利用する場合があることに同意したものとします。

なお、お客様のコンピュータから収集した情報は個人を特定するものではなく、お客様に有益な商品・サービスに関する情報提供及び当社製品の改善以外の目的で使用することはありません。

4. 禁止事項

(1) 著作権の表示

お客様は、本ソフトウェア製品の全てのコピーに添付されている著作権表示を取り除いたり変更することはできません。

(2) プロダクト・キー頒布の禁止

お客様は、本ソフトウェア製品にかかるプロダクト・キーを第三者に頒布することはできません。

(3) 第三者のプロダクト・キーを用いた利用の禁止

お客様は、当社より別段の定めをもってその利用の許可を受けた場合を除き、お客様ご本人に対して発行されたプロダクト・キー以外のプロダクト・キーを用いて、本ソフトウェア製品を利用することはできません。

(4) 本ソフトウェア製品の部分的頒布の禁止

お客様は、本ソフトウェア製品の一部を部分的に頒布することはできません。

(5) 本ソフトウェア製品の全部または一部の改変の禁止

お客様は、本ソフトウェア製品の全部または一部を改変することはできません。

(6) 譲渡およびレンタル・リースの禁止

お客様は、本ソフトウェア製品および本ソフトウェア製品のコピーまたは改変したものならびに本ソフトウェア製品にかかるプロダクト・キーを、譲渡およびレンタル・リースすることはできません。

(7) リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの禁止

お客様は、本ソフトウェア製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

(8) 法律の遵守

お客様は、本ソフトウェア製品の使用に関して、適用される法律を遵守しなければなりません。

5. 契約の有効期間

(1) 本契約の有効期間は、本契約成立のときから、お客様が本ソフトウェア製品の使用を中止する時までとします。

(2) お客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、当社は、他の権利を害することなく本契約を終了することができます。この場合、お客様は本ソフトウェア製品の複製物およびその構成部分を全て破棄しなければなりません。

6. 当社の責任

当社は、本契約の当事者になったお客様で、かつ所定の対価をお支払いいただき、本ソフトウェア製品の使用許諾を得たお客様ご本人に対して、本ソフトウェア製品のご利用に限定してサポートサービス（以下「サポートサービス」といいます）を提供します。サポートサービスについては、ユーザーマニュアル、オンラインドキュメント、または当社提供の印刷物などに記載されている当社のポリシーおよびプログラムに従ってご利用になれます。サポートサービスの一部としてお客様に提供された追加のソフトウェアコードは、本ソフトウェア製品の一部とみなされ、本契約書の条件および条項が適用されます。サポートサービスの一部としてお客様から当社に提供される技術情報に関して、当社は、このような情報を製品サポートおよび開発を含む商業目的に使用することがありますが、お客様を特定することとなるような方法で技術情報を利用しないものとします。

7. 責任および保証の制限

(1) お客様が意図する結果を得るためのソフトウェアの選択、導入およびその使用ならびにその使用結果に基づいて発生した全ての損害につきましては、お客様の責任とさせていただきます。当社は一切の責任を負いません。

(2) 当社およびその供給者は、本ソフトウェア製品およびドキュメントの使用または使用不能から生じる一切の損害（逸失利益、

事業の中断、事業情報の喪失またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定しません）に関して一切責任を負いません。たとえ、当社がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

8. 著作権

本ソフトウェア製品および本ソフトウェア製品の複製物についての権限および著作権は、当社が有するものです。本ソフトウェア製品を使ってアクセスできるコンテンツについての権限および無体財産権はコンテンツの所有者の所有物で、適用される著作権法および著作権の条約の規定によって保護されています。本契約書は、お客様にコンテンツの使用権を許諾するものではありません。本契約書に明白に与えられていない権利はすべて当社によって留保されます。

9. 輸出規制

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な認可等を得ずに、本製品の全部または一部を、直接または間接に輸出することはできません。

10. 第三者のソフトウェア

当社は、本ソフトウェア製品とともに、第三者のソフトウェア製品（以下「第三者ソフトウェア製品」といいます）を提供する場合があります。本ソフトウェア製品付随のマニュアルに、別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載がなされている場合には、本契約の規定にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、当社によるサポートおよび保証等については、以下の規定が適用されるものとします。

(1) サポートサービス

第三者ソフトウェア製品およびそれに関するドキュメントは、何等保証もない現状有姿のまま提供されるものであり、当社は第三者ソフトウェア製品に関しての操作方法、瑕疵その他に関してサポートを提供するものではありません。

(2) 無保証

第三者ソフトウェア製品およびそれに関するドキュメントは、何等保証もない現状有姿のまま提供されるものであり、当社は商品性、特定目的に対する適合性、および権利侵害の不存在その他について明示であると黙示であるとを問わず、一切保証をするものではありません。第三者ソフトウェア製品およびドキュメントの使用若しくは機能から生じる全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。

(3) 免責

当社は、いかなる場合においても、第三者ソフトウェア製品およびそれに関するドキュメントの使用または使用不能から生じる一切の損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定しません）に関して一切責任を負いません。たとえ、当社がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

11. サードパーティー・ライセンス

本ソフトウェア製品には、GPR-SDK、Copyright 2018 GoPro, Inc.が含まれています。以下に定める条件に従い、本ソフトウェアおよび関連文書のファイル（以下「本ソフトウェア」）の複製を取得するいかなる人に対しても、ソフトウェアの複製を使用、複写、変更、結合、発行、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利、およびソフトウェアを提供する相手に同じことを許可する権利も無制限に含め、ソフトウェアを無制限に扱うことを無償で許可します：

上記の著作権表示およびこの許可通知は、本ソフトウェアのすべてのコピーまたはその大部分に含まれるものとします。

本ソフトウェアは、商品性、特定の目的への適合性および非侵害などいかなる種類の明示保証も黙示保証もなく、現状有姿で提供されるものとします。作者または著作権者は、契約上の行為や不法行為などいかなる理由によっても、本ソフトウェアまたはその使用などの取り扱いに起因または関連する請求、損害、その他の法的責任について、一切の責任を負わないものとします。

12. その他

- (1) 本契約のいずれかの条項が無効または履行不可能となった場合でも、本契約の他の条項の有効性、権利行使可能性に影響を及ぼさず本契約の他の条項は全て完全な効力を有します。
- (2) 本ソフトウェア使用許諾契約は、日本国の法律に基づいて解釈されるものとします。本ソフトウェア使用許諾契約に関する一切の紛争の管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

本契約書に関して不明な点がございましたら、アドワー株式会社まで書面にてご連絡願います。

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2 丁目 7 番 2 号 ステージビルディング 13 階
アドワー株式会社